

竹富町

イリオモテヤマネコ保護基金

島の命を守るために

西表島には希少な野生生物が数多く生息し、豊かな生態系を育んでいます。竹富町は「竹富町イリオモテヤマネコ保護基金」を設立し、この素晴らしい自然環境に生きるイリオモテヤマネコなどの野生生物を守っていくために保全活動や啓発活動を行っています。

アンダーパス清掃



道路の下に設置されたイリオモテヤマネコの通り道「アンダーパス」の清掃作業を行います。

道路の草刈り

道路に飛び出してくるイリオモテヤマネコを早期発見できるように草刈り作業を行います。



海岸清掃

海に囲まれた西表島にはたくさんのゴミが流れ着きます。海岸線も野生生物が利用するため、漂着ごみの清掃作業を行います。



イリオモテヤマネコ

学名: *Prionailurus bengalensis iriomotensis*
英名: Iriomote cat

1965年に発見されたベンガルヤマネコの亜種

ランク: 絶滅危惧ⅠA類

生息地: 沖縄県西表島

生息数: 約100頭(2007年)

大きさ: 50~60cm

重さ: 3~5kg

食性: 昆虫、両生爬虫類、鳥類、哺乳類まで多岐にわたる。

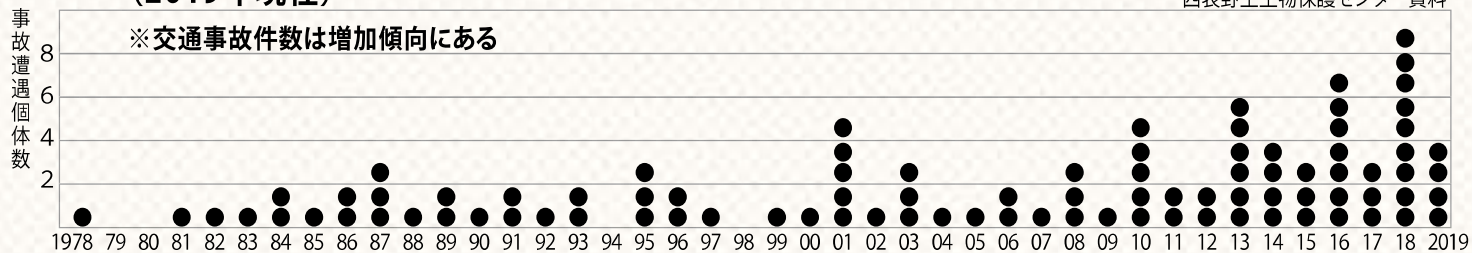
特徴: 股が短く、尾が太い。また耳の先端が丸く、目の縁と耳の裏が白い。

【イリオモテヤマネコの交通事故の現状】

イリオモテヤマネコの交通事故は1978年から2019年まで計92件、2018年には過去最多の9件を記録。主に、平地部を生活圏とするヤマネコが道路上を通過する際や、道路に出てきて轢かれたカエルや甲殻類を食べている時に交通事故に遭うことがほとんどです。



イリオモテヤマネコの各年の交通事故発生件数 (2019年現在)



TOPIC

ヤマネコ保護基金を活用した道路沿いの草刈り作業を実施しました。

本作業は道路沿いの見通しを良くして、イリオモテヤマネコとの交通事故が起こらないよう環境を整えることを目的として行いました。

- 1回目 2019年9月23、25日 計15名
- 2回目 同12月21、25日 計10名



県道沿いに草が茂ると見通しが悪い



ご参加くださったみなさん
ありがとうございました!

ヤマネコの未来のために 🐾 寄付のお願い

本基金はみなさまのご協力のもと、イリオモテヤマネコの保全活動を行っています。

ヤマネコの未来のためにご支援をお願いいたします。

●竹富町やまねこマラソン

例年2月に西表島で開催されるマラソン大会です。
参加費のうち、200円/人が寄付されます。

●竹富町ふるさと納税

←竹富町ふるさと納税特設サイト

または郵送、FAX、メール、窓口で受け付けています。

●団体や個人での寄付に関しては、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

竹富町役場世界遺産推進室 地域おこし協力隊 0980-85-5581 (西表野生生物保護センター内)

